

令和元年度 第1回 医療・介護・住まい部会
(田川市地域包括ケアシステム推進協議会)

令和元年8月23日(金) 18:00～

田川市役所 1階 大会議室

1 開会

2 新委員紹介

3 部会長挨拶

4 議事

(1) 「医療と介護の情報共有の仕組みづくり」について・・・・・・・・・・・・・・・・

[別紙1、資料1、資料2-1～2-3、資料3]

(2) 「多職種連携のための場づくり」について・・・・・・・・・・・・・・・・ [別紙1、資料4]

(3) 「住宅のリフォーム・バリアフリー化の推進」について・・・・・・・・ [別紙1、資料5]

(4) 「高齢者向け賃貸住宅の供給促進及び施設等の整備」について・・・ [別紙1]

(5) 関係機関・事業所の取組状況・・・・・・・・・・・・・・・・ [資料6]

(6) その他

5 閉会

次回 令和2年2月頃開催予定

◎ 高齢者が住み慣れた地域に必要な医療・介護サービスが受けられる。

事業の柱		在宅医療・介護の提供		高齢者の居住確保					
事業		医療と介護の情報共有の仕組みづくり		多職種連携のための場づくり		住宅のリフォーム・バリアフリー化の推進		高齢者向け賃貸住宅の供給促進及び施設等の整備	
担当課		保健福祉課 福祉政策係 高齢障害課 高齢介護係		高齢障害課 高齢介護係		建築住宅課 住宅政策係		高齢障害課 高齢介護係 建築住宅課 住宅政策係	
平成30年度実績		<p>【保健福祉課】</p> <p>○地域医療構想について</p> <ul style="list-style-type: none"> 福岡県地域医療構想調整会議(H30年度第1回、第2回)に参加 これまでの取組状況及び地域医療構想の推進に係る今後の進め方などについて協議。 <p>○医療と介護の連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院時情報提供書(簡易版)の作成及び提供 退院時等連携会議(10月)において入院時情報提供書(案)について意見を聴取。その後、提供先施設、事業所等(市内37施設)へ意見を聴取し、完成。完成版を該当施設に郵送及び田川市ホームページへ掲載した。 入退院時連携窓口一覧の作成について 市内7病院における連携窓口の役割及び連絡先等を確認し、一覧表を作成。一覧表は田川市地域包括支援センターを通じ、ケアマネジャー等へ配布。 <p>【高齢障害課】</p> <p>○退院時等連携会議:年3回(6月、10月、2月)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主任介護支援専門員、病院関係者(看護師及び医療ソーシャルワーカー等)、田川保健福祉事務所職員、市職員(地域福祉課、高齢障害課)で地域の入退院時連携の在り方について検討を行った。 法改正及び、入退院時診療報酬加算の理解 入退院時連携マニュアルの活用状況確認 <p>○ヒアリング実施:市内7病院へ入退院時の連携について実施</p> <p>○「入退院時連携マニュアル～病院とケアマネジャーとの連携の基本的な進め方」の普及・啓発</p> <p>○医療・介護関係者の情報共有の支援(医師会委託)</p> <ul style="list-style-type: none"> ブロック別)田川地区を上・中・下の3ブロックに分ける)ワーキンググループ会議を実施 ICTを活用した情報共有、連携ツールの推進 		<p>【高齢障害課】</p> <p>○田川市多職種連携研修会(10/2、69人)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「認知症、独居高齢者のキーパーソンを確保する」をテーマにグループワークを行い、解決方法を抽出した。 地域包括支援センターと協働し、携帯用の緊急連絡先の記入できるカードを作成。現在模範的に地域に配り、活用状況を確認中。 <p>○ケアカフェたがわ</p> <ul style="list-style-type: none"> H29年度から多職種の連携構築及び地域課題の共有、解決を図る場として開催。H30年度は、「終末期における意志決定支援」をテーマに4回/年開催。カフェマスターと呼ばれる司会者を含め、各回を各職能団体に担当してもらい、協働で企画している。 		<p>【建築住宅課】</p> <p>○住宅リフォーム助成事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民への周知拡大のため、202世帯にチラシのポスティングを実施。(位登、大浦朝日ヶ丘、桜町) <p>○市営住宅への取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> バリアフリー化を伴う老朽化市営住宅の建替えについては、市営住宅管理戸数削減計画(案)において検討し、原案を作成。 		<p>【高齢障害課】</p> <p>○施設等の現地調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域密着型サービス事業所において、新規指定及び指定更新(6年に1回)に係る現地調査を実施。(計5件 うち入所系:グループホームの更新 1件) <p>○高齢者における介護施設等の利用状況調査(平成30年12月1日現在)を実施。</p> <p>【建築住宅課】</p> <p>○当課において最優先課題となっているバリアフリー化を伴う老朽化市営住宅戸数削減計画について原案を作成。</p>	
令和元年度予定(計画)	令和元年度実施概要	<p>【保健福祉課】</p> <p>○地域医療構想について</p> <ul style="list-style-type: none"> 対応方針の策定(8月予定) 各医療機関は、定められた様式により自施設における2025年に向けた対応方針を策定する。 調整会議等における協議(11月予定) 構想区域における現状と課題等を踏まえ、医療機関が策定した対応方針の内容について、調整会議で協議する。 <p>○医療と介護の連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院時情報提供書(簡易版)を配布した提供先施設、事業所等(市内37施設)における導入状況の調査 <p>【高齢障害課】</p> <p>○退院時等連携会議:年3回(6月、10月、1月)</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者からの意見により、今年度から訪問看護ステーション連絡協議会からも出席あり。 連携指標の設定及び評価指標の共有 入退院時連携マニュアルの活用推進、定着化 <p>○医療、介護関係者の情報共有の支援(医師会委託)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分ノート等意思決定支援に関する住民への啓発を各医療機関へ協力依頼し、促進を図る。 		<p>【高齢障害課】</p> <p>○田川市多職種連携研修会(1回/年)(医師会委託)</p> <ul style="list-style-type: none"> ブロック別ワーキンググループ会議にて今年度の目標を決め行う。 <p>○ケアカフェたがわ(福岡県立大学共催)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の住民と地域の多職種をつなぐをコンセプトに実施。テーマは昨年に引き続き意思決定支援」として企画。 多職種と協働で企画・実施している。 		<p>【建築住宅課】</p> <p>○住宅リフォーム助成事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度から環境対策課において開始した合併浄化槽の設置補助金にあわせ、当課においてもトイレ改修件数増を見込み、補助金総額を増額して対応を強化。(通常分5,000千円+トイレ改修分2,160千円) 周知拡大のため、今年度も200世帯を目途にチラシを配布予定。(資料5) <p>○市営住宅への取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記計画の策定を完了し、建替等について準備に着手。 		<p>【高齢障害課】</p> <p>○田川市の介護施設等に係る利用状況調査(令和元年12月1日現在)を実施。</p> <p>○施設整備の方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護保険施設の整備については、福岡県高齢者保健福祉計画の中で施設整備量を計画し、計画期間の3年間で整備していく。 令和2年度までに次期計画である「福岡県高齢者保健福祉計画(第9次)」及び「福岡県介護保険広域連合介護保険事業計画(第8期)」を策定することから、令和元年度中に予定されている福岡県による施設整備意向調査で田川市の施設整備に係る方向性を示す。 <p>【建築住宅課】</p> <p>○上記計画を策定完了し、建替等の準備に着手。また、高齢者向け賃貸住宅については市営住宅の建替え後、充足状況等を考慮し、施策を検討する。</p>	
	事業報告	<p>【保健福祉課】</p> <p>○地域医療構想について</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域医療構想の推進に向けた今後の取組について(資料1) <p>○医療と介護の連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院時の情報提供書(簡易版)について(資料2-1～2-3) <p>【高齢障害課】</p> <p>○入退院時連携についてのヒアリング結果一覧(資料3)</p>		<p>【高齢障害課】</p> <p>○ケアカフェたがわ実績報告及び今年度の取組み(資料4)</p>		<p>【建築住宅課】</p> <p>○住宅リフォーム助成事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度から環境対策課において開始した合併浄化槽の設置補助金にあわせ、当課においてもトイレ改修件数増を見込み、補助金総額を増額して対応を強化。(通常分5,000千円+トイレ改修分2,160千円) 周知拡大のため、今年度も200世帯を目途にチラシを配布予定。(資料5) <p>○市営住宅への取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記計画の策定を完了し、建替等について準備に着手。 		<p>【建築住宅課】</p> <p>○上記計画を策定完了し、建替等の準備に着手。また、高齢者向け賃貸住宅については市営住宅の建替え後、充足状況等を考慮し、施策を検討する。</p>	

地域医療構想の推進に向けた今後の取組について

1 対応方針の策定（8月予定）

各医療機関^{※1}は、定められた様式^{※2}により自施設における2025年に向けた対応方針を策定する。

※1：田川医療圏の医療機関

- ・公的医療機関等2025プラン対象医療機関：4医療機関

社会保険田川病院、田川市立病院、糸田町立緑ヶ丘病院、川崎町立病院

- ・その他の医療機関：18医療機関

田川市：8医療機関、香春町：1医療機関、添田町：3医療機関、川崎町：1医療機関

大任町：1医療機関、福智町：4医療機関

※2：様式に定める主な項目（案）

- ・病床機能報告の状況
- ・病床機能の転換予定及び転換後の病床数
- ・今後における医療機関の統廃合等の予定
- ・第7次医療計画における役割及び2025年に向けて担う予定の割合（5疾病5事業等）
- ・非稼働病棟の有無及び今後の予定 等

2 調整会議等における協議（11月予定）

構想区域における現状と課題等を踏まえ、医療機関が策定した対応方針の内容について、調整会議で協議する。

記入日： 年 月 日
 入院日： 年 月 日
 情報提供日： 年 月 日

入院時情報提供書（簡易版）

医療機関



居宅介護支援事業所以外の事業所・施設等

医療機関名：

事業所・施設名：

ご担当者名：

担当者氏名：

TEL：

FAX：

利用者(患者)/家族の同意に基づき、利用者情報(身体・生活機能など)の情報を送付します。是非ご活用下さい。

1. 利用者(患者)基本情報について

患者氏名	(フリガナ)	年齢	才	性別	男	女
		生年月日	明・大・昭	年	月	日生
住所	〒		電話番号			
入院時の要介護度	<input type="checkbox"/> 要支援 () <input type="checkbox"/> 要介護 () 有効期間： 年 月 日 ~ 年 月 日 <input type="checkbox"/> 申請中(申請日 /) <input type="checkbox"/> 区分変更(申請日 /) <input type="checkbox"/> 未申請					
認知症高齢者の日常生活自立度	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> I <input type="checkbox"/> IIa <input type="checkbox"/> IIb <input type="checkbox"/> IIIa <input type="checkbox"/> IIIb <input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> M				<input type="checkbox"/> 医師の判断 <input type="checkbox"/> ケアマネジャーの判断	

2. 家族構成/連絡先について

世帯構成	<input type="checkbox"/> 独居 <input type="checkbox"/> 高齢者世帯 <input type="checkbox"/> 子と同居 <input type="checkbox"/> その他 () * <input type="checkbox"/> 日中独居					
キーパーソン	(続柄 ・ 才)		連絡先	TEL：		

3. 身体・生活機能の状況/療養生活上の課題について

褥瘡の有無		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ()						
A D L	移動	自立	見守り	一部介助	全介助	移動(室内)	<input type="checkbox"/> 杖 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 車いす <input type="checkbox"/> その他	
	更衣	自立	見守り	一部介助	全介助	移動(屋外)	<input type="checkbox"/> 杖 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 車いす <input type="checkbox"/> その他	
	入浴	自立	見守り	一部介助	全介助			
	食事	自立	見守り	一部介助	全介助			
食事	食事形態	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> きざみ <input type="checkbox"/> 嚥下障害食 <input type="checkbox"/> ミキサー				食事制限	<input type="checkbox"/> あり () <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明	
口腔	嚥下機能	むせない	時々むせる	常にむせる				
排泄*	排尿	自立	見守り	一部介助	全介助	ポータブルトイレ	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 夜間 <input type="checkbox"/> 常時	
	排便	自立	見守り	一部介助	全介助	オムツ/パッド	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 夜間 <input type="checkbox"/> 常時	
喫煙		無	有 _____ 本くらい/日					
コミュニケーション能力	視力	問題なし	やや難あり	困難		言語	問題なし やや難あり 困難	
	聴力	問題なし	やや難あり	困難				
疾患歴*		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 悪性腫瘍 <input type="checkbox"/> 認知症 <input type="checkbox"/> 急性呼吸器感染症 <input type="checkbox"/> 脳血管障害 <input type="checkbox"/> 骨折 <input type="checkbox"/> その他 ()						
入院前に実施している医療処置*		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 点滴 <input type="checkbox"/> 酸素療法 <input type="checkbox"/> 喀痰吸引 <input type="checkbox"/> 気管切開 <input type="checkbox"/> 胃ろう <input type="checkbox"/> 経鼻栄養 <input type="checkbox"/> 経腸栄養 <input type="checkbox"/> 褥瘡 <input type="checkbox"/> 尿道カテーテル <input type="checkbox"/> 尿路ストーマ <input type="checkbox"/> 消化管ストーマ <input type="checkbox"/> 痛みコントロール <input type="checkbox"/> 排便コントロール <input type="checkbox"/> 自己注射 () <input type="checkbox"/> その他 ()						

4. お薬について ※必要に応じて、「お薬手帳(コピー)」を添付

内服薬	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ()					
服薬状況	<input type="checkbox"/> 処方通り服用 <input type="checkbox"/> 時々飲み忘れ <input type="checkbox"/> 飲み忘れが多い、処方が守られていない <input type="checkbox"/> 服薬拒否					

5. かかりつけ医について

かかりつけ医機関名		電話番号	
-----------	--	------	--

6. 特記事項(特に注意すべき点など)

--

* = 診療報酬 退院支援加算 1. 2「退院困難な患者の要因」に関連

高齢者の入所系(居住系)施設(田川市のみ)

平成30年12月1日現在

市内 37 施設

●介護老人福祉施設

	施設名	住所	電話番号	定員	備考
1	特別養護老人ホーム 寿楽園	田川市伊加利平原2097番地	45-7702	100	
2	特別養護老人ホーム ことぶき園	田川市伊田431-1	45-4141	50	
3	特別養護老人ホーム むつみ園	田川市夏吉36-4	44-3644	50	
4	ユニット型介護老人福祉施設 春のおとずれ	田川市伊加利2047-3	42-0368	60	

●介護老人保健施設

	施設名	住所	電話番号	定員	備考
1	介護老人保健施設 あけぼの荘	田川市夏吉46番地	46-1750	100	
2	介護老人保健施設 明寿苑	田川市川宮1569番地の2	45-3232	100	
3	介護老人保健施設 サンドリーム 田川	田川市伊加利2047-4	42-1452	80	

●介護療養型医療施設

	施設名	住所	電話番号	定員	備考
1	医療法人田中医院	田川市春日町1番7号	42-0112	8	

●特定施設入居者生活介護

	施設名	住所	電話番号	定員	備考
1	アットホームこころ	田川市夏吉417番地の3	44-6330	30	
2	さわやか田川館	田川市伊田393-1	46-3333	60	

●認知症対応型共同生活介護 ◎

	施設名	住所	電話番号	定員	備考
1	グループホーム 見立	田川市弓削田3251番地	42-8817	9	
2	グループホーム めぐみの里	田川市夏吉364番地	45-2409	18	
3	グループホーム サンホーム	田川市川宮1711番地29	45-5050	18	
4	いきいきハウス日吉町	田川市糺2264番地1	45-5500	9	
5	医療法人吉峯医院グループホーム日の出	田川市新町24番24号	44-5588	18	
6	グループホーム 夏吉園	田川市夏吉3614番地の1	45-3108	18	
7	グループホームやすらぎ	田川市伊田426番地	42-8830	18	
8	グループホーム 愛の里 白寿荘	田川市奈良1534番地の31	45-2513	18	
9	グループホーム 心笑み 伊田	田川市伊田3764-1	46-4248	9	
10	グループホーム 愛ほーむ	田川市夏吉334番15	42-2222	18	
11	グループホーム 老花家	田川市伊田2585番地4	50-8800	9	

●養護老人ホーム

	施設名	住所	電話番号	定員	備考
1	シントラスト夢美苑	田川市大字川宮1567-8	49-2600	50	

●軽費老人ホーム(ケアハウス)

	施設名	住所	電話番号	定員	備考
1	ジョイハート	田川市大字奈良1529-55	50-8500	30	

●介護付有料老人ホーム

	施設名	住所	電話番号	定員	備考
1	アットホームこころ	田川市大字夏吉417-3	44-6330	30	重複
2	さわやか田川館	田川市大字伊田393-1	46-3333	60	重複

●住宅型有料老人ホーム

	施設名	住所	電話番号	定員	備考
1	コレクティブハウス「めぐみ」	田川市大字夏吉263番地11	42-9280	13	
2	住宅型有料老人ホームばらだいす	田川市大字夏吉3062番地の1	44-2345	20	
3	住宅型有料老人ホームレッツヒェルン	田川市大字川宮664番地	50-8020	33	
4	住宅型有料老人ホームきらぼし	田川市大字弓削田117-1	49-3211	40	
5	サニーサイド	田川市大字伊加利2140-8	46-0701	14	
6	住宅型有料老人ホームまごころ	田川市伊田4849番地1	42-8887	18	
7	いきいきハウスレジデンス	田川市大字糺2265番地1	45-5500	18	
8	日の出荘	田川市大字伊田491-1	46-5546	20	
9	第2日の出荘	田川市大字伊田487-1	46-5546	20	
10	住宅型有料老人ホームケアタウンあいあい田川	田川市大字糺2085-10	44-3848	89	
11	後藤寺サクラ園	田川市丸山町1番4号	44-6606	30	
12	かながわ苑	田川市大字夏吉1785番地1	85-9008	36	
13	サンブレイス暖家の丘	田川市大字位登113番地1	85-9223	50	

●サービス付高齢者向け住宅

	施設名	住所	電話番号	戸数	備考
1	サンフェロー暖家の丘	田川市大字糺824番地20	50-7008	98	

●地域優良賃貸住宅(高齢者型)

	施設名	住所	電話番号	戸数	備考
1	かながわ苑	田川市大字夏吉1785番地1	85-9008	36	重複
2	後藤寺サクラ園	田川市丸山町1番4号	44-6606	30	重複
3	サンブレイス暖家の丘	田川市大字位登113番地1	85-9223	50	重複
4	サンフェロー暖家の丘	田川市大字糺824番地20	50-7008	98	重複

◎ 地域密着型:原則として田川市内の利用者のみ



くらし・環境



健康・福祉



子育て・教育



しごと・産業



観光・イベント



まちづくり・市政

[ホーム](#) > [分類から探す](#) > [健康・福祉](#) > [医療](#) > [地域医療](#) > [入院時情報提供書（簡易版）の提供について](#)[もっと見る（全3件）](#)

入院時情報提供書（簡易版）の提供について

最終更新日：2019年2月1日 | 市民生活部 保健福祉課 TEL：0947-85-7118 FAX：0947-46-0124 ①：fukushi@lg.city.tagawa.fukuoka.jp

田川市では、医療と介護の連携について取り組んでいます。

医療と介護の連携を図るため、介護保険施設などから病院に入院するときに使用する様式を作成しました。

この様式は田川市地域包括ケアシステム推進協議会（医療・介護・住まい部会）において検討を重ねたもので、市内の病院や、介護保険施設などにも意見をいただきながら、作成したものです。

使用する施設などとして、介護保険施設等、有料老人ホーム、グループホーム、高齢者向け住宅などを想定しています。

各施設・事業所の皆さまはこちらからダウンロードし、ご活用ください。↓

 [入院時情報提供書（簡易版）](#) (エクセル：28.8キロバイト)

※なお、この様式の使用を強制するものではありません。

※また、この様式は居宅介護支援事業所における入院時情報連携加算（(1)）及び（(2)）の算定を保証するものではありません。各加算の算定の際に使用する場合は各保険者等へご確認ください。

入退院時連携についてのヒアリング結果一覧

病院名	田川市立病院	社会保険田川病院	村上病院	田川新生病院	一本松すずかけ病院	見立病院	大法山病院
概要	334床 休床有 急性期病床(199床) 包括ケア病床(45床) 一般(244床) 感染症(8床) 病棟再編成中	335床8病棟(休床有) 急性期 包括ケア病床	60床 2次救急 (外科、整形、内科、脳も一旦受け入れる)	回復期平成18年開設から10年 90床中 回復期 60床 障害者病床 30床	内科 1棟 地域包括病床 44床 精神 7棟 急性期病床 48床 認知症 50床 精神科一般 253床	精神科病床 373床(6病棟)	精神科病棟 474床(措置15床) 精神一般病棟(1・2・3病棟)174床 精神療養病棟(8・10病棟)120床 認知症疾患治療病棟(I)(7・11・12病棟)180床
強み	・災害拠点病院 ・第2種感染症指定病院 ・腎臓内科・糖尿病(透析・腹膜透析) ・小児科、産婦人科 ・循環器(現在再編成中)	・地域医療支援病院 ・がん診療連携拠点病院 ・脳外科 ・地域連携パス(脳卒中・整形大腿骨骨折) ・救急	・外来にきたケースは断らない ・いったん受け入れて困難な場合は ・病病連携。 ・夜間、時間外の受診が多い。	・地域連携パス(整形外科・脳卒中) 90日 整形大腿骨骨折 150日 脳卒中 180日 ほぼない ・レスパイト入院の受け入れ	院内退院支援パス (1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月)用 入院時、中期、退院前と3回は 多職種連携カンファを開催 外部参加:2から3回開催	・認知症(疾患)医療センター 急性期 ・認知症(8割) ・毎月認知症住民啓発	急性期から
その他	・褥創:形成外科	・地域連携室センター化して2年		・回復期病としての役割や流れは地域に浸透してきた		・H23年～筑豊地区認知症支援 ・H26年～田川地区認知症支援	
病診連携	かかりつけ医と外来へ併診で対応	かかりつけ医と外来へ併診で対応	内科医からの紹介や入院施設の内整形からの紹介が多い。	・かかりつけ医に戻っている	・入院時の介護保険、ケアマネ、介入者を捜すことが困難 ・キーパーソン、保証人がいない方が困る	かかりつけ医と併診	・本院かかりつけの方が多い。 ・お薬手帳や 診療情報提供書が頼り。
救急について	・医師一名当番 ・断らないスタンス	・医師内科・外科各1名 計2名	・救急受け入れ断らない。 ・当番日(月6日)以外も受け入れ。 ・自殺願望や精神疾患の方も一旦受け入れられることは行なう。		・救急ホットライン 当番日月2～3回	・24時間体制でない ・救急受け入れなし ・精神科救急医療ホットラインの輪番制 月2～3回	・24時間体制でない。 ・かかりつけ医の患者は24時間受け入れる。 ・救急受け入れなし。 ・精神科救急医療ホットラインの輪番制 月2～3回。
病病連携	・循環器・脊椎・高度救急・気管内治療・脳卒中・肝胆治療等 北九州 済生会病院 飯塚病院 田川病院等	・高度救急医療・緩和ケア・救急対応等 済生会・飯塚病院 等 ・包括ケア・・・一本松すずかけ病院、上野病院等	・田川病院、飯塚病院と連携することが多い	・難病指定であり、地域の病院と連携	包括ケア病棟で地域の急性期病院と連携。 見立病院より認知症患者の受け入れ。	・急性期治療後 転院 ・大法山病院 ・一本松すずかけ病院と役割分担している。	一般病院からの紹介 精神疾患(認知所を含む)
看看連携		外来	・入院前に診療情報提供と同時に様々な情報を確認されるところまで話してよいか迷う	・訪問看護ステーションは立ち上がったが、24時間ではないため地域の訪問看護ステーションと連携をとって行っている	ほぼ当院患者		
検討中項目	バックベットの(レスパイト入院)病棟再編成中	バックベット(レスパイト入院)病棟再編成中					
困っていること			・医療行為の保証人がいない。 ・身寄りのいない方の対応。 ・患者が介護保険のことがわからない。 ・ケアマネに相談して介護費変更を後になって行い、結果が遅くなる ・病院にソーシャルワーカーがいないことが困る。 ・以前は、入院時ケアマネの名刺が入っていたが、最近また徹底が必要。		・入院時の介護保険、ケアマネ、介入者を捜すことが困難 ・キーパーソン、保証人がいない方が困る。	・入院中の介護保健の更新	・緊急時新規の患者で緊急連絡先が不明な場合、大変困る

ケア・カフェたがわのご案内

ケア・カフェの令和元年度は、医療者・介護者・福祉者に加え地域住民の皆様と「顔の見える関係作り」と自分の住んでいる地域の医療介護について自由に意見交換していきます。

5～6人のグループに分かれてテーマに沿った会話を楽しみ、いろいろな意見を持ち帰ることを目的にしています。

●年間スケジュール

テーマ：地域事例を使ってみんなで語り合おう！～自分の思いを伝えよう！～

月	日	内容	講師	対象	担当
6月	19日 (水) 18時半 ～20時半	「人生会議」について	田川市医師会 副会長 岡部浩司氏 福岡県立大学 看護学部長 尾形由起子	医師、歯科医師 医療関係機関勤務者 在宅医療関係者 民生委員、区長 等	田川 薬剤師会
9月	20日 (金) 18時半 ～20時半	在宅介護及び 看取りのプロセス (田川地区編)	ゆらら訪問 看護ステーション 梶原信子氏 事例提供ご家族 入口紀子氏	医師、歯科医師 医療関係機関勤務者 在宅医療関係者 民生委員、区長 等	田川地区 訪問看護 ステーション 連絡協議会
12月	18日 (水) 予定	認知症の方とその家族の事例	検討中	医師、歯科医師 医療関係機関勤務者 在宅医療関係者 民生委員、区長 等	福岡県 介護支援専門員 協会
3月	15日 (日) 9時半 ～12時半	臨床倫理 「地域事例を通して」 カード方式で検討	琉球大学附属病院 地域医療部 臨床倫理士 金城 隆展氏	医師、歯科医師 医療関係機関勤務者 在宅医療関係者 民生委員、区長 等	田川地区 PTOTST連 絡協議会

*気軽に参加、お問合せください。

●主催 田川市・福岡県立大学

●申し込み・問い合わせ

〒825-8501 田川市中央町 1-1

田川市 市民生活部 高齢障害課 高齢介護係 (福岡・平緒)

☎ 0947-85-7129 FAX 0947-42-2000



より快適な生活を！

ご自宅のリフォームを支援します！



田川市住宅リフォーム補助金制度

■補助金額 補助対象経費（税抜）の10%（千円未満切り捨て）

■補助限度額 20万円 ■当初予算額 716万円

予算枠に達した時点で受付を終了します

● 施工業者は

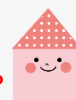
田川市内の業者で次のいずれかの要件を満たしている業者に

限ります。

- 本市の競争入札参加有資格者名簿に登録されている。
- 本市の小規模修繕契約希望者名簿に登録されている。
- 国土交通大臣が発行する建設業許可証を有している。
- 福岡県知事が発行する建設業許可証を有している。



補助金申請前に着工している工事は対象外です。



【問合せ】 田川市役所 2階 建築住宅課 住宅政策係 ☎0947-85-7152

※申請書類は、田川市ホームページからもダウンロードできます。

🏠 対象・対象外の工事内容

■ 「対象」となる主な工事

工 事 項 目	工 事 内 容	備 考
バリアフリー改修工事	段差の解消、手すりの設置など	
	浴室改修	バリアフリーに配慮したものであること
	トイレ改修	便器やウォシュレットのみの改修は対象外
省エネ化改修工事	壁・床・天井等の断熱材設置工事	
	二重サッシの設置、ペアガラス設置	
耐久性能改修工事	屋根及び外壁の塗装	塗装のための洗浄などを含む
	壁・床・天井改修工事	
耐 震 改 修 工 事	基礎部分の補強	木造住宅耐震改修事業との重複不可
	筋かい・柱とはり・土台の補強	

■ 「対象外」となる主な工事

※給湯器・便器・キッチン・畳など
備品交換のみは対象外



工 事 内 容	備 考
市外の法人事業所または市外に在住の個人事業主に依頼して行う工事	
住居部分以外の改修	店舗、事務所部分、賃貸住宅など
車庫、物置、倉庫などの工事	
外構工事	門、フェンス、塀、テラスなど
太陽光発電設備などの設置	
仮設トイレ	
造園工事	花壇造設、芝張りなど
リフォーム以外の工事	電話・インターネットの配線、アンテナの設置など
解体工事	対象のリフォーム工事に伴う部分解体は除く

※上記の工事は、想定される工事の一例です。詳しくは問合せください。

【ご注意】

市では業者の斡旋・紹介はしていません。また、電話や訪問による勧誘も行っていません。

【問合せ】 田川市役所 2 階 建築住宅課 住宅政策係 ☎0947-85-7152

※申請書類は、田川市ホームページからもダウンロードできます。

関係機関・事業所の取組状況（平成30年度実績）

機関名	取組	具体的な内容
田川保健福祉事務所	・研修会等の開催・参加 ・その他	【研修会等の開催・参加】 ・施設看取り研修会及び難病従事者等研修会の開催 【その他】 ・田川地域在宅医療支援センターの運営 ・田川地域難病対策協議会の開催 ・訪問看護ステーション連絡協議会の後方支援 ・市町村を対象とした意見交換会の開催
田川医師会	・多職種連携について ・在宅医療に関する取組 ・その他	【多職種連携について】 ・多職種連携協議会 ・田川地区在宅医療多職種連携研修会 ・退院時連携促進事業の研修会 ・訪問看護ステーション等の連絡協議会 ・とびうめネットを利用した多職種連携を開始した 【在宅医療に関する取組】 ・在宅医療相談窓口の設置 ・とびうめネット参加、説明会実施 ・地域医療構想、田川医療圏の策定 ・在宅医療講演会 ・同行訪問事業 ・休日での看取り輪番を開始した 【その他】 ・地域住民公開講座 ・市町村出前講座 ・広域連合支部地域ケア連絡会に出席し連携を密にしている
田川歯科医師会	・多職種連携について ・研修会等の開催・参加	【多職種連携について】 ・がん患者等医科連携整備事業 ・周術期口腔ケア連携支援事業 【研修会等の開催・参加】 ・お口のサポート講習会 ・要介護者等への口腔管理研修会 ・認知症等対応力向上講習会 ・訪問歯科講習会
田川薬剤師会	・多職種連携について ・研修会等の開催・参加 ・その他	【多職種連携について】 ・薬剤師会多職種連携会議をケアマネ協会との協力で実施 ・4事例発表で医療・介護情報の共有・集約を実施 ・定期的な情報提供(どのように協力できるのか)を行っている 【研修会等の開催・参加】 ・田川薬剤師会主催研修を1回以上実施 ・主任CM懇談会を実施 【その他】 ・出前講座のできる体制をつくっている
田川地区訪問看護ステーション連絡協議会	・多職種連携について ・研修会等の開催・参加 ・その他	【多職種連携について】 各関係機関と連携を図っている ・田川地域難病対策協議会(田川保健福祉事務所主催) ・ケアカフェ田川検討委員会(田川市主催) ・田川地区在宅医療介護連携協議会(田川医師会主催) ・田川地区介護サービス事業所協議会 介護支援専門員部会との合同研修会 【研修会等の開催・参加】 ・「生活期における訪問リハの実践」 ・ケアカフェ田川 カフェマスター ・福岡県訪問看護ステーション連携強化事業 ・田川地区在宅医療介護連携協議会 各ブロック会議 【その他】 ・田川市福祉まつりに参加
福岡県介護支援専門員協会	・多職種連携について ・研修会等の開催・参加 ・その他	【多職種連携について】 ・医療介護連携推進研修会へコアメンバーとして参加:田川3地区で研修会開催 ・ケアカフェたがわへの参加 ・医療ソーシャルワーカーとの合同研修会 ・他職種の開催する研修会・イベントへの協力 【研修会等の開催・参加】 ・日本介護支援専門員協会全国大会in福岡 ・主任介護支援専門員フォローアップ研修会 ・田川地区介護サービス事業所協議会:3回研修会(内1回 訪問看護専門部会との合同研修) 【その他】 ・日本経済新聞取材、RKB今日感テレビ取材、rkbラジオ終活ちやちや出演
田川地区PTOTST連絡協議会	・多職種連携について ・研修会等の開催・参加	【多職種連携について】 ・ケアカフェ田川への参加 ・在宅医療介護連携推進協議会(上田川、中田川、下田川地区)定例会 【研修会等の開催・参加】 ・筑豊地区PTOTST連絡協議会研修会「包括ケアシステムにおけるリハ専門職の役割」 ・筑豊地区PTOTST連絡協議会研修会「デイサービス利用者はいかにして生産者となったか?～RORENという社会参加」 ・在宅医療介護連携推進協議会全体研修への参加 【その他】 ・香春町公民館で介護予防教室の開催 ・市民団体(健康たーんと倶楽部)活動への助言、サポート ・TAGAWAコールドマインフェスティバル参加健康たーんとサポーターと「健康たーんと体操」の普及活動
福岡県栄養士会	・多職種連携について ・研修会等の開催・参加 ・その他	【多職種連携について】 ・福岡県栄養士会「栄養ケアステーション」を中心に実施 ・田川医師会との在宅医療・介護連携の会議及び研修会の参加 【研修会等の開催・参加】 ・日本栄養士会主催研修会、福岡県栄養士会主催「生涯学習プログラム」にて研修実施 ・在宅訪問栄養食事指導のできる栄養士の育成を各支部で開催 【その他】 ・地域ケア会議等への参加 ・医療・介護・住まい部会への参加